

【令和2年度】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

NO	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	臨時交付金 充当額	事業実績	効果
1	市内宿泊事業者緊急支援事業	市内宿泊施設の宿泊費割引に対して補助金を交付する。	R2.6	R2.9	31,310,613	31,310,613	4,460人に対して市内宿泊施設の宿泊費の割引を実施した。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により売り上げが落ち込んでいる市内宿泊事業者へ補助を行うことにより、市内への観光客誘致及び宿泊事業者の売上回復につながった。
2	防災活動支援事業	避難所の衛生環境を保つため、消毒薬等の資材を避難所に備蓄する。	R2.6	R3.3	4,991,550	3,991,550	(避難所用消耗品) 防護服、消毒液、仕切り板、マット、体温計、テント 等 (避難所用備品) 備蓄倉庫3棟、換気用扇風機、サーキュレーター、アルコール噴霧器等	避難所の整備にあたり、感染対策に必要な消耗品や備品を購入したことで、新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営を行うことができた。
3	GIGAスクール1人1台端末整備事業	GIGAスクール構想により市内小・中学校に全児童生徒分の端末を整備する。	R2.6	R3.3	214,136,725	133,316,725	児童生徒用端末2,670台を整備した。	市内小・中学校の児童生徒に端末を整備することができ、感染拡大等で学校が休校になった場合の自宅学習の対応が可能となった。
4	病院事業会計繰出	市民病院の院内感染防止に必要な機器設備を整備する。	R2.6	R3.3	1,842,280	1,739,000	タブレット8台、LAN整備 洋便器蓋取り付け テレビ会議システム用PC1台 フィルムカーテン3枚	市民病院の院内感染防止に必要な機器設備を整備することで、院内感染防止に配慮しながら病院運営を継続することができた。
5	オンライン観光プロモーション事業	多言語HP及び動画コンテンツの作成、それらを活用した回復期のプロモーションを総合的に実施する。	R2.6	R3.3	9,889,000	9,889,000	多言語のHP及び動画を作成し、観光プロモーションを実施した。	新型コロナウイルス感染症回復期の観光需要の獲得に向けたプロモーションを実施することにより、市内観光産業の早期回復を図った。
6	備前おさふね刀剣の里環境整備事業	刀剣博物館や物産館において、三密を防ぐための予約システムの導入や国の定める感染防止対策のための環境整備を行う。	R2.6	R3.3	4,429,653	4,429,653	備前おさふね刀剣の里内の博物館に入館予約システムを導入し、物産館の体温検知システム設置、抗菌施工、密防止のレイアウト変更を実施した。	新型コロナウイルス感染症拡大の中でも、三密を防ぎ。備前長船刀剣博物館や物産館を運営することができた。
7	小規模企業者・中小企業者向け経営相談窓口設置事業	商工会が行う新型コロナウイルス感染症で影響を受ける小規模企業者等専用の相談窓口業務に対して、補助金を交付する。	R2.5	R3.3	6,291,632	6,291,632	瀬戸内市商工会に開設した小規模企業者・中小企業者向け経営相談窓口に要する開設費用及び運営経費を補助金として交付した。	瀬戸内市商工会と連携し、新型コロナウイルス感染症で影響を受ける小規模企業者等専用の相談窓口を設置し、各種支援制度の案内、手続サポートをすることにより、小規模企業者等の事業継続を支援することができた。
8	防災活動支援事業	避難所の衛生環境を保つため、簡易テント及び折り畳み簡易ベッドを避難所に整備する。	R2.7	R3.3	1,633,500	1,633,500	(避難所用消耗品) 簡易テント、折り畳み簡易ベッド	避難所の整備にあたり、感染対策に必要な消耗品を購入したことで、新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営を行うことができた。
9	高度無線環境整備推進事業（運営経費支援事業分）	市民の遠隔学習機会の確保及びテレワークに必要なインフラを整備するため、民間事業者が光ファイバ網を整備する費用を補助する。	R2.8	R4.3	98,600,000	95,216,814	民間事業者の光ファイバ網整備に要する費用を補助し、市内全域に光ファイバ網が整備された。	光ファイバ網を市内全域に整備したことで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大時の市民の遠隔学習やテレワークの実施が可能となった。

NO	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	総事業費	臨時交付金 充当額	事業実績	効果
10	公共交通事業者緊急支援金交付事業	利用者の減少など大きな影響を受けている交通事業者に対して、事業の継続に向けた支援を行うため、支援金を交付する。	R2.7	R3.3	4,750,000	4,750,000	利用者の減少など大きな影響を受けていた交通事業者に対して、事業の継続に向けた支援を行うため、支援金を交付した。	新型コロナウイルス感染症の影響を受けていた交通事業者の事業継続を支援することができた。
11	地域経済の「見える化」のための地域経済循環分析事業	産業連関表の作成を行い、地域経済循環分析を実施し、地域経済の「見える化」による行政の的確な支援と地域の成長戦略につなげる。	R2.8	R4.3	7,447,000	7,447,000	瀬戸内市産業連関表を作成し、市HPで公開した。	地域経済の「見える化」を行うことで、コロナ収束後の地域経済の早期回復に向けた動きを支援することができた。
12	水道事業会計繰出	水道料金のうち基本料金を減免し、減収世帯を支援し地域経済への消費を喚起する（9～12月分）。	R2.9	R2.12	80,467,904	80,467,904	R2.9～12月分の水道料金のうち家事用と営業用の基本料金を減免し、減免分に係る費用を臨時交付金で補填した。	新型コロナウイルス感染症の影響による市民の経済的な負担の軽減につながった。
13	事業継続融資利用支援金給付事業	地域の経済活動の早期安定を図るため、コロナ対応の制度資金を活用して、事業の継続や持続的発展に取り組む市内事業者に対して支援金を給付する。	R2.8	R3.3	22,000,000	22,000,000	制度融資を活用して事業の継続や持続的発展に取り組む市内の220事業者に対して、それぞれ10万円を支給した。	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内事業者に対して経済的な支援を行うことで、事業の継続につながった。
14	事業継続応援事業	新型コロナウイルス感染防止対策及び収束後に向けた活動への取組等を実施する市内事業者に対し、取組に要する経費の一部を助成する。	R2.8	R3.3	115,835	115,835	事業所の感染防止対策などに取り組む市内の4事業者に対して、取組に要する経費の一部を補助金として交付した。	国の持続化補助金の交付を受けた市内事業者に対して、上乗せ交付することで経済的負担を軽減し、新型コロナウイルス感染防止対策及び収束後の市内経済の回復につながった。
15	事業支援機関サポート事業	事業支援機関が実施する事業者支援を目的とした感染症対策等への取組を支援し、事業者と事業支援機関の連携強化を図る。	R2.8	R3.3	10,000,000	10,000,000	感染防止対策などに取り組む事業者支援機関2団体（農業協同組合1、漁業協同組合1）に対して補助金を交付した。	集出荷作業中の三密防止や作業環境の改善による感染予防等、事業者支援機関が実施する取組を支援することで、市内事業者の事業継続、事業者と事業者支援機関の連携強化につながった。
16	お帰り！せとうち発信事業	GO TOキャンペーンと連動して、関西圏に集中的に情報発信を行い、市内への取り込みを強化する。	R2.7	R2.12	4,752,700	4,752,700	GO TOキャンペーンと市の独自事業と連動して、関西圏に対して情報発信を行った。	関西圏に集中的に情報発信を行うことで、市内観光事業の回復を図ることができた。
17	プレミアム付電子旅行商品券発行事業	プレミアム付き電子旅行商品券の発行により市内観光関連事業への誘客促進を図る。	R2.7	R3.3	116,116,551	36,924,551	プレミアム付電子旅行商品券を発行した。 ・販売数 4,000円×19,798セット	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた観光産業の支援及び市内経済の回復を図ることができた。
18	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業	感染者・感染疑い者からの救急要請に適切な医療提供を確保し、救急隊員の活動環境を整えるとともに、市民への感染防止対策を行う。	R2.8	R3.3	2,064,030	2,064,030	（救急隊員・消防団員用消耗品） ゴーグル、サージカルマスク、N95マスク、手袋、フェイスシールド、感染防止衣、体温計、アルコール、次亜塩素酸、救急車目張りシート 一式 （除染器具） オゾンガス発生装置＜救急車3台分＞	救急隊員や消防団員が安心して作業できるよう感染防止対策を講じることができた。また、オゾンガス発生装置の導入により救急搬送患者への感染リスクも軽減することができた。
19	指定管理施設休業等対策支援金支給事業	指定管理施設の休業等や再開に向けた感染防止対策を講じた指定管理者に対し、支援金を支給する。	R2.4	R3.3	10,151,000	10,151,000	指定管理者4団体に支援金を交付した。	指定管理施設の休業に対する支援や、施設再開に向けた感染防止対策を講じることができた。
20	病院事業会計繰出	市民病院の院内感染防止に必要な機器設備を整備する。	R2.8	R3.3	1,164,680	1,164,000	HEPAフィルタ付空気清浄機 3セット 飛沫感染カバー 1セット	市民病院の院内感染防止に必要な設備を整備することで、院内感染防止に配慮しながら病院運営を継続することができた。

NO	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	総事業費	臨時交付金 充当額	事業実績	効果
21	文化財公開施設定額給付金給付事業	文化財を一般に通常公開（屋内公開）し、文化財の保存・活用を図っている施設管理者に対し、感染症防止対策経費として給付金を給付する。	R2.8	R3.3	100,000	100,000	文化財公開施設管理者2者に対して給付金を窮した、	必要な感染症対策を実施した上で、文化財の通常公開（屋内公開）を継続することができた。
22	修学旅行等宿泊研修キャンセル料補填事業	小・中学校の修学旅行等宿泊研修のキャンセル料を補填する。	R2.8	R3.3	528,259	528,259	邑久地区3小学校の修学旅行を中止した際のキャンセル料を補填した。	キャンセル料を補填したことで127人の保護者の経済的負担の軽減につながった。
23	子育て特例給付金支給事業	児童手当を受給している世帯に対して、その児童1人につき3万円を支給する。	R2.5	R3.3	135,894,242	66,600,321	子育て特例給付金を支給した。 4,497人×30,000円	新型コロナウイルス感染症により影響を受けている子育て世帯の経済的負担の軽減につながった。
24	子ども・子育て支援交付金	小学校の臨時休校等により午前中から開所するための人件費等経費及び利用自粛に伴う利用料の返還経費の補助を行い、放課後児童クラブの経済的支援を行う。	R2.4	R3.3	4,709,671	1,523,671	放課後児童クラブ15クラブに対して特別開所支援、16クラブに対して利用料減免を行った。	放課後児童クラブ内の感染対策が強化され、児童や保護者が安心して利用することができた。また、利用者の経済的負担の軽減につながった。
25	学校保健特別対策事業費補助金（感染症対策のためのマスク等購入支援事業）	感染症対策の徹底を図る上で必要となるマスクや消毒液等を購入する（小・中学校及び事務局分）	R2.4	R3.3	688,188	344,000	感染症対策をとるために緊急的に必要となった保健衛生用品の購入費用を支援した。	学校再開にあたり、新型コロナウイルス感染症感染対策に必要な保健衛生消耗品（マスク、消毒液、使い捨て手袋など）を購入できたことで、学校内の感染対策を図ることができた。
26	学校保健特別対策事業費補助金(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業)	新型コロナウイルス感染症対策として、市内の小・中学校にパーテーション、サーキュレーター等を整備する。	R2.4	R3.3	14,794,149	7,250,000	小中学校の規模に応じて、感染防止のための消耗品、備品等の経費を支援した。	学校再開にあたり、新型コロナウイルス感染症感染対策に必要な消耗品（フェイスシールド、消毒液など）や備品（加湿器、パーテーションなど）を購入できたことで、学校内の感染対策を図ることができた。
27	公立学校情報機器整備費補助金（遠隔学習機能の強化）	学校から児童生徒の端末へ授業配信等ができるよう、カメラ・三脚・マイクを整備する。	R3.1	R3.3	627,000	210,000	遠隔授業実施のための備品を整備した。 12校分（カメラ、マイク、三脚）	学校から児童生徒の端末へ授業配信等ができるようになり、学校休校中の対応が可能となった。
28	公立学校情報機器整備費補助金（GIGAスクールサポーター）	児童生徒全員への端末整備に伴い、情報技術者を配置し、ICT環境整備関係、マニュアルの作成、使用方法の周知・相談等を実施する。	R3.1	R3.3	1,201,200	601,200	GIGAスクール構想を円滑に進めるため専門員を1人配置した。	ICTの専門知識を持つ専門員を学校に配置することで、GIGAスクール構想を円滑に実施することができた。
29	文化芸術振興費補助金	刀剣博物館や物産館において、三密を防ぐための予約システムの導入や国の定める感染防止対策のための環境整備を行う。	R2.7	R3.3	388,347	93,000	備前長船刀剣博物館に来館する日時を予約できるシステムを導入した。	入館制限を行うことができ、館内が密になることの防止など感染症拡大防止につながった。
30	文化芸術振興費補助金	刀剣博物館や物産館において、三密を防ぐための予約システムの導入や国の定める感染防止対策のための環境整備を行う。	R2.7	R3.3	2,145,000	1,073,000	備前長船刀剣博物館に体温検知システム及び連動したセキュリティーゲートを導入した。	非接触で発熱者の確認及び入館阻止ができ、館内での感染を防止することができた。
31	生活困窮者自立相談支援事業費等負担金	生活困窮に伴い住居を失う恐れのある者に対し家賃を補助し、生活を支援する。	R2.4	R3.3	186,000	46,000	2件に対して家賃補助を行った。	新型コロナウイルス感染症により影響を受けている生活困窮者の経済的負担の軽減につながった。
32	介護保険事業費補助金（通いの場の活動自粛下における介護予防のための広報支援事業）	通いの場に参加した者に対し、自宅での健康管理を促進するため、必要な資機材等の配布及びアンケート調査を実施する。	R2.4	R3.3	976,186	326,186	利用者約1500名を対象に資材の配布、アンケート調査を実施した。 健康チェックカレンダー、閉じこもり予防パンフレットを1300部作成した。 自宅で体操を実施できるようにオリジナルCDを作成した。	新型コロナウイルス感染症による通いの場の活動自粛の影響を受ける者の自宅での健康管理の促進につながった。

NO	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	総事業費	臨時交付金 充当額	事業実績	効果
33	子どものための教育・保育給付交付金	保育事業を実施している私立園において、子どもの健やかな成長のために適切な環境が等しく確保されるよう支援する。	R2.4	R3.3	2,246,090	26,000	保育事業を実施している私立園3園（保育所2園、認定こども園1園）に対して委託費を支払った。	新型コロナウイルス感染症により影響を受けている私立保育園に通園する子ども・保護者の経済的負担の軽減につながった。
34	無線システム普及支援事業費等補助金	市民の遠隔学習機会の確保及びテレワークに必要なインフラを整備するため、民間事業者が光ファイバ網を整備する費用を補助する。	R2.8	R4.3	148,289,978	29,566,800	民間事業者の光ファイバ網整備に要する費用を補助し、市内全域に光ファイバ網が整備された。	光ファイバ網を市内全域に整備したことで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大時の市民の遠隔学習やテレワークの実施が可能となった。
35	無線システム普及支援事業費等補助金	市民の遠隔学習機会の確保及びテレワークに必要なインフラを整備するため、民間事業者が光ファイバ網を整備する費用を補助する。	R2.8	R4.3	78,334,819	20,888,400	民間事業者の光ファイバ網整備に要する費用を補助し、市内全域に光ファイバ網が整備された。	光ファイバ網を市内全域に整備したことで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大時の市民の遠隔学習やテレワークの実施が可能となった。
36	学校臨時休業対策費補助金	学校休校に伴う給食材料廃棄分を補填する。	R2.6	R2.8	2,013,993	503,993	学校給食休止に係る納入事業者の損失を補助した。	学校給食の食材納入業者を支援することで、安全安心な食材の納入を続けることができた。
37	医療扶助費等負担金	生活保護者の医療受診における医療費負担を行う。	R2.4	R3.3	487,000	121,000	生活保護者2人の医療受診における医療費を負担した。	医療扶助費の補填に新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金を活用できた。
38	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金	生活困窮者の相談業務を非対面方式で対応するため、ネット環境を整備する。また、外国籍の方に対応するため、多言語対応の機器を購入する。	R2.4	R3.3	2,221,000	555,000	非対面方式での面接相談可能な環境整備を行った（ネットワーク整備、PC購入など）。また多言語対応の翻訳機を購入し外国籍の方への支援を強化した。	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた生活困窮者の相談対応を円滑に行うことで、生活困窮者の生活支援につながった。
39	持続化支援給付金給付事業	国の持続化給付金を受給した事業者に対して、持続化支援給付金を上乗せ給付する。	R2.6	R3.3	105,075,663	60,075,663	新型コロナウイルス感染症の影響により売上減少となった市内の785事業者（法人293団体、個人492人）に対して給付金を支給した。	国の持続化給付金を受給した事業者に対して、持続化支援給付金を上乗せ給付することで、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内事業者の事業継続を支援することができた。
合計					1,133,061,438	658,088,000		